



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 鶴見製作所

コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻本 治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 下田 剛史

TEL 06-6911-2351

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	28,065	△0.5	3,498	16.2	3,775	△8.2	2,429	△6.6
27年3月期第3四半期	28,220	8.1	3,011	8.3	4,112	21.9	2,599	24.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,183百万円 (△43.6%) 27年3月期第3四半期 3,869百万円 (14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	97.03	—
27年3月期第3四半期	103.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	61,376	51,047	81.6
27年3月期	62,954	49,657	77.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 50,095百万円 27年3月期 48,790百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年3月期	—	10.00	—		
28年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	43,000	2.5	5,000	1.4	5,400	△11.4	3,580	△6.7
								142.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	27,829,486 株	27年3月期	27,829,486 株
28年3月期3Q	2,790,759 株	27年3月期	2,790,590 株
28年3月期3Q	25,038,826 株	27年3月期3Q	25,039,331 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実施の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱さが見られるものの、引き続き政府や日銀による経済・金融政策に支えられ、企業収益の向上・雇用情勢の改善など緩やかな回復基調で推移しましたが、個人消費の停滞感など足元の景気は足踏み状態のところも見られました。

また、海外経済におきましては中国をはじめとした新興国経済の下振れ懸念等もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、設備機器市場におきまして、工場向け設備用水中ポンプの売上は堅調に推移し、官公庁・浄化槽・水処理プラント関連向け水中ポンプの売上も併せて増加しました。

建設機械市場におきましては、まだ地方都市部での建設工事の停滞感があり、レンタル業者向け工事用水中ポンプ・高圧洗浄機の売上は前年同期に比べ減少しました。

海外部門では、北米市場におきましては、原油とガス価格の下落により油田、ガス田の開発が低迷し、全般的にポンプ需要は減少傾向にありました。また、金銅をはじめとする鉱物価格の低下により鉱山市場の需要も低迷しており、これまで好調であった米国市場の売上を圧迫しました。

アジア市場におきましては、新興国の通貨安が売上高伸長にブレーキを掛けている状況でありましたが、中国向けの大型真空ポンプの納入があり、売上が増加しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は28,065百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ154百万円(0.5%)の減収、営業利益は3,498百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ486百万円(16.2%)の増益、経常利益は3,775百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ336百万円(8.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,429百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ170百万円(6.6%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産は61,376百万円と前連結会計年度末に比べ1,578百万円減少しました。

これは、主に現金及び預金が558百万円、受取手形及び売掛金が2,368百万円それぞれ減少し、たな卸資産が1,266百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、10,329百万円と前連結会計年度末に比べ2,967百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1,253百万円、未払法人税等が747百万円、賞与引当金が550百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、51,047百万円と前連結会計年度末に比べ1,389百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が1,678百万円増加し、その他有価証券評価差額金が159百万円、為替換算調整勘定が190百万円それぞれ減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は81.6%(前連結会計年度末77.5%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成27年5月19日に発表した数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,190	7,632
受取手形及び売掛金	17,365	14,997
有価証券	2,038	1,217
たな卸資産	8,664	9,931
その他	1,294	1,398
貸倒引当金	△56	△54
流動資産合計	37,497	35,122
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,434	7,399
その他(純額)	4,396	4,181
有形固定資産合計	11,831	11,580
無形固定資産	647	571
投資その他の資産		
投資有価証券	10,862	11,798
その他	2,122	2,307
貸倒引当金	△7	△5
投資その他の資産合計	12,977	14,101
固定資産合計	25,456	26,253
資産合計	62,954	61,376

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,920	4,666
短期借入金	500	—
未払法人税等	961	213
賞与引当金	859	308
その他	2,501	2,205
流動負債合計	10,741	7,394
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	300	800
引当金	153	154
退職給付に係る負債	242	230
その他	1,159	1,049
固定負債合計	2,554	2,934
負債合計	13,296	10,329
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	34,875	36,554
自己株式	△2,401	△2,401
株主資本合計	45,559	47,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,686	1,527
為替換算調整勘定	1,473	1,283
退職給付に係る調整累計額	70	47
その他の包括利益累計額合計	3,230	2,858
非支配株主持分	867	951
純資産合計	49,657	51,047
負債純資産合計	62,954	61,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	28,220	28,065
売上原価	19,180	18,346
売上総利益	9,040	9,719
販売費及び一般管理費	6,028	6,221
営業利益	3,011	3,498
営業外収益		
受取利息	192	173
受取配当金	105	115
為替差益	643	0
その他	214	168
営業外収益合計	1,156	459
営業外費用		
支払利息	18	9
有価証券運用損	—	81
その他	36	90
営業外費用合計	55	181
経常利益	4,112	3,775
税金等調整前四半期純利益	4,112	3,775
法人税、住民税及び事業税	1,159	927
法人税等調整額	254	272
法人税等合計	1,413	1,200
四半期純利益	2,698	2,575
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	145
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,599	2,429

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,698	2,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	320	△159
為替換算調整勘定	838	△209
退職給付に係る調整額	12	△23
その他の包括利益合計	1,171	△391
四半期包括利益	3,869	2,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,752	2,056
非支配株主に係る四半期包括利益	117	126



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。